

# 東京都議会議員選挙(西多摩選挙区)選挙公報

東京都選挙管理委員会

西多摩は1つ。～人と人とのつながりを、カに!～

## 島田幸成の東京政策 4+1



民主党公認  
島田幸成 45歳

**プロフィール**

- 1968年(昭和43年)羽村市に生まれ育つ
- 早稲田大学、英国国立ノッティンガム大学院卒業
- 平成21年 東京都議会議員当選(1期)
- 学校法人菅生学園理事長
- 元 あきる野青年会議所副理事長
- 座右の銘：至誠一貫
- 家族：妻・長女(8歳)

**推薦団体**  
連合/東京・生活者ネットワーク

**推薦者**  
海江田万里 (民主党代表・衆議院議員)  
荒井 聡 (連合三多摩議長)  
橋本 健司 (東海大学菅生高等学校後援会会長)

**育てる、学ぶ**

- 公立高校無償化の堅持
- 私学助成の推進
- 待機児童の解消
- 産科医、小児科医の確保対策の推進

**暮らす**

- 再生エネルギーの活用
- お年寄りが元気で暮らすための包括ケアシステムの推進
- 道路ネットワークの整備による渋滞の解消

**働く**

- 商工業の振興で雇用拡大
- 就業支援の拡充
- 障がい者雇用制度の周知と一般就労支援の促進

**安全・安心**

- 帰宅困難者対策の推進
- 公共建築物の耐震化、無電柱化の促進
- 立川断層帯の調査、その対応の促進

さらに、+1として  
2020年オリンピック・パラリンピック東京招致を実現します。  
http://www.yukinari-shimada.net/ フェイスブックでも活動内容を掲載しています。

## 自民党政治の暴走ストップを



日本共産党  
井上たかし 39歳

**井上たかしの提案**

- 保育園待機児ゼロ・ゆとりある保育の実現を
- 中3までの少人数学級でわかる・楽しい学校に
- 西多摩の遅れた医療格差の解消を
- 特別養護老人ホーム2万人分増設で安心の老後を
- 高すぎる国民健康保険、後期高齢者医療保険、介護保険の負担を軽減
- 公共交通(地域ミニバス、JR線)の充実を
- 自然エネルギーの本格活用を西多摩から
- 横田基地の撤去で、跡地の平和利用を

●憲法改悪、消費税アップ、原発再稼働など古い「自民党流政治」が復活しようとしています。民主党政権の失政に機を得て、悪政を一気に進めようという「危険」な動きではないでしょうか。

●都議会で、自民、公明に民主や維新も加わった「オール与党」化がすすみ、開発優先に拍子がかかる都政を手エックする機能が失われています。

●こうした自民党政治の「暴走」とキッパリ対決し、都民の暮らしを守る仕事を、ぜひとも、私に担わせてください。

●1973年青梅市生まれ。都立砂川高校、大東文化大学法学部卒 ●家族は妻、2男。

開発優先から生活応援の都政へ

## 後退か、維新か。

次世代のために今、維新を

**地域主権**  
全国一律の政策を止め、地域のことは地域で決める

- ◎混合診療解禁、民営保育所の拡充、教育委員会改革。
- ◎民間出身議員の増加施策(政治家を身分にしない)。

**通勤を大幅改善**  
通勤・交通の大幅改善でベッドタウンの再発展を

- ◎ITを使ったテレワークの推進。例えば週に2日を在宅勤務で。
- ◎多摩地域の交通インフラ増強。
- ◎自動運転カー普及の推進。

**東京の再成長**  
失われた20年は若者を直撃。子供たち・孫たちのために成長戦略を。

- ◎東京都をアジアの首都へ。アジアの成長を取り込む。
- ◎規制緩和、既得権の撤廃、再チャレンジできる社会。



日本維新の会公認  
山本ゆづき 32歳

京都大学卒

- ◎好奇心いっぱいの少年時代。
- ◎京都大学に進学。物理学の超ひも理論で修士号を取得。
- ◎身につけた数理分析の社会への応用を志し就職活動。

第22回 証券アナリストジャーナル賞に輝く

- ◎大手証券会社の研究所に就職。
- ◎論文が国内有数の論文賞に輝くなど多くの業績を残す。
- ◎財務コンサルタントとしても活躍。多くの上場企業の経営を助ける。

32歳、1児の父親

- ◎共働き妻と子育てを分担。懐かしつけには自信あり。
- ◎次世代のために今できる改革をしようと決意。維新の会の活動に参加。

山本ゆづき後援会  
〒197-0011 福生市福生1046 ☎042-513-5705  
〒197-0011 福生市福生1046 ☎042-633-0513  
koenkai@yuwki.xsrv.jp  
http://山本ゆづき.com/

## 都議会での信頼

1期で 環境建設委員長  
2期で 都議会自民党総務会長代行  
3期で 東京都監査委員で活躍!!



国も都も信頼と実績  
安倍総理とガッチリ握手

**林田 武プロフィール**

- ◎昭和17年生まれ
- ◎早中・早高・早大法卒
- ◎昭和44年より都議会議員田村利一秘書を3期12年務める
- ◎昭和58年福生市議会議員に当選5期18年務める。その間福生市議会議長、東京都議会議長会会長
- ◎平成13年東京都議会議員当選現在3期目
- ◎東京都自然環境保全審議会委員  
東京都観光事業審議会委員  
(社)大多摩観光連盟会長

**林田 武 7つの約束**

- ①地球温暖化対策を進めます(人間と自然が共生する理想郷環境都市をつくりま)
- ②東京都から景気対策を進めます(商業、工業、農業、林業、漁業の繁栄をめざします)
- ③都民の安全・安心・治安・防災対策を進めます(生命と財産、暮らしを守るため治安力、防災力を強化します)
- ④少子高齢化対策を進めます(子育て支援、障害者への生活支援、元氣なお年寄り支援をします)
- ⑤教育・スポーツ・文化の振興対策を進めます(入を育む教育、スポーツの充実と文化の創造を図ります)
- ⑥都市基盤整備を進めます(生活に必要な道路や橋、交通網を整備、促進します)
- ⑦市町村への財政支援を進めます(財政力の弱い西多摩市町村に都からの財政支援を強化します)

西多摩を東京一の環境都市に!!



自由民主党公認  
はやし たかし

## 議会は今も切捨御免

議会に対する請願で必要とされる「議員の紹介」は、自治省(当時)の昭和24年の行政実例で「請願の内容に賛意を表するものでなければ、紹介すべきものでない」とされ、事実上の検閲容認であり、憲法違反です。総務大臣に対して、その是正を求めます。

**行政も** 東京都は契約事務規則で、入札指名参加願いの業者選定等を「処分ではない」といい、業者は「切捨御免」の状況に置かれています。1億円の契約も随意契約で行われている実状とともに、これを是正します。

**司法も** 司法研修所長に対して『改訂行政事件訴訟法の一般的問題に関する実務的研究』の14ページで、最高裁判例(昭和39年)を誤用で削除した【行政事件訴訟特例法一条にいう行政庁の処分とは】という部分を訂正させ、現行の行政事件訴訟法の「処分」に関する最高裁判例(昭和61年、平成17年、20年)を掲載させます。



角田 統領

**いま、憲法改悪の危機**

憲法の「3分の2」条項を守り、第10章(最高法規)から「基本的人権」を全部削除する暴挙をやめさせ、原発再稼働に反対し再生エネルギーを支援します。ブログ：オンブズ大統領

この選挙公報の選挙区(西多摩選挙区)は、  
福生市、羽村市、あきる野市、瑞穂町、  
日の出町、檜原村、奥多摩町です。

(この選挙公報は、東京都議会議員の選挙における選挙公報の発行に関する条例(昭和38年東京都条例第3号)第4条第1項の規定により、候補者から提出された原稿を、そのまま写真製版のうえ掲載したものです。)

**投票日 6月23日(日)**

**投票時間 午前7時から午後8時まで**

仕事やレジャーなどで投票日に行けない方は、期日前投票ができます。

- 期日前投票期間 6月15日(土)～6月22日(土) 午前8時30分から午後8時まで
- 期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など

(期日前投票所によって、投票できる期間等が異なる場合がありますので、区市町村の選挙管理委員会におたずねください。)